令和３年度（2021 年度）事業計画

１、はじめに

（１） 事業開始にあたって

MBT（Medicine-Based Town　医学を基礎とするまちづくり）とは「住居医学」と「ＭＢＥ」(Medicine-Based Engineering　医学を基礎とする工学・産業)」の体系の統合であり、超高齢社会に対応したまちづくりを行うと共に、新産業創生および地方創生を行うことを目的としている。

（２） 本法人の事業価値

① MBT（Medicine-Based Town　医学を基礎とするまちづくり）

すべての産業に医学の光をあて、介護・見守り・交通・製薬・生活支援・エネルギー・補完代替医療など、超高齢社会における産業全体に関わり連携し、医学による価値を付与した「まちづくり、産業創生、地方創生」を提案・実行する。

② 新産業の創生

本法人への参画企業は、自由活発な企業活動を展開することで、産業に医学の叡智を注入しながら、異分野連携による新産業を創生する。また、奈良県、関西、全国、アセアン諸国・欧米等、海外へも展開する。

以上の事業価値を見出し、超高齢社会を乗り切り、産業創生、地方創生を果たす為に、令和３年度の具体的な事業活動については、次に掲げるものを中心として取り組む。

２、具体的事業活動の概要

（１）MBT 広告宣伝活動

①「MBT ニュースレター」の発行

MBT の種々イベント、会員会議、部会や分科会の活動、等々の諸活動について、タイムリーな情報をニュースレターとしてまとめ、MBT コンソーシアム会員や奈良医大教職員や OB・OG、更には MBT の活動に深い関心を持つ一般人の方々にも、メールや印刷配布を行う。

②ジャーナル「MBT CONSORTIUM」の発行

「MBT ニュースレター」で紹介した情報の集約や、MBT 活動の特集記事など、ＭＢＴ活動に関わる関係諸情報などを冊子にまとめ、会員のみならず国内外の関係者に広報し、MBT 活動の理解を深めていただくことや活動参加を呼び掛けることを狙いに、年２回の発刊を予定する。

③イベント等に対応した広告の実施

特に、首都圏で実施の MBT イベントにおいて、MBT の活動の狙いや取り組みを、特に首都圏の官庁関係者や企業人などを対象として、地下鉄や電車の中吊り広告、及び新聞広告を実施する。

また、そのイベントが一般社会や専門分野の関係者にMBT活動の理念や社会貢献の状況を伝えるにふさわしいと判断した場合には活動の動画情報をYouTubeにアップし紹介する。

＜参考：2020年度You Tubeにアップした活動紹介＞

2021/1　東大寺別当の狭川普文師と行った「MBTコロナ対策Web座談会」

2021/2　奈良ホテルで実施の「感染を防ぐための模擬立食パーティー」

④デジタルサイネージの活用による広告の実施

会員企業のクオール㈱と連携して、直営調剤薬局で“健康情報の提供”目的で実施のデジタルサイネージに、MBT活動で得られた健康に関わる取り組みや成果情報を提供してMBT活動を紹介する。

⑤その他、広報活動

MBTの活動が、地域にとどまらず全国レベルで知名度や活動範囲が広まっていくことを狙いに、MBT紹介資料や入会案内パンフレットを活用して会員の新規入会に向けた活動を実施する。

（2）MBTイベント活動

①MBTコンソーシアム会員会議・相談会・交流会の開催

MBT運営方針の徹底、MBTの部会活動・分科会活動などの諸活動やMBT活動に関わる関連情報を、会員に報告し情報共有や会員の交流を促進することを狙いに、年2回程度、会員会議・相談会・交流会のハイブリッド（対面＋Web）会議の開催を計画する。

②部会活動、分科会活動の積極的推進

令和2年6月に再発足した10の部会活動（次ページ一覧参照）において、オープンイノベーション議論を積極的に行い分科会活動やプロジェクト活動への展開を目指す。具体的には、新産業創出に向けての連携企業の絞り込み、また開発費の確保に向けた国や都道府県等の補助金申請や特区の申請活動などを検討し推進を図る。

これらのプロセスが円滑かつ有効に進展すると判断される事案に対し予算面からも部会活動を支援する。部会は、現在の10の部会にとどまらず、社会貢献を目指してタイムリーな分野に拡大し、その数を増やしていく。

③MBTオープンミーティングin東京

特に、首都圏企業人や官公庁の関係者を対象に、MBT活動や活動成果を紹介しMBTの活動の狙いや取り組みをPRし理解を深めていただく場として年に1回程度首都圏の会場またはハイブリッド方式で開催を計画する。

③　各種催しや展示会への参加

MBT活動内容や活動成果を国内外の関係者にPRするため、学会や種々の催し、展示会には積極的に参加する。

ＭＢＴコンソーシアム部会活動状況　　（2020・12・03）

No	部会名	分科会名	活動概要	参加企業
1	感染症部会	ＭＢＴコロナ患者見守り分科会	スマホアプリを用いた患者見守り実用化	近鉄ケーブルネットワーク㈱、
		ＭＢＴ感染症外来分科会	コロナ感染予防プレハブ型診察外来実用化	大和リース㈱、㈱内藤建築事務所、大和ハウス工業㈱
		ＭＢＴコロナ不活化分科会	オゾンなどによるコロナ除菌実用化	㈱タムラテコ、三友商事、クオール㈱、オゾン・柿渋・お茶関係企業３３社【別紙】
		ＭＢＴリンク活用見守り分科会	MBT LINKを活用した患者見守り実用化	MBTリンク㈱、
		MBTコロナ対策・企業相談分科会	企業のコロナ対策を医学の知識を提供して無料相談	日本経済新聞社、㈱南都銀行、大和ハウス工業㈱、損害保険ジャパン㈱、㈱三井住友銀行、㈱インデックスコンサルティング、クオール㈱、日本生命保険相互会社
2	食品衛生部会		食の評価・医学的検定	
3	アンチエージング部会		認知症予防や進行評価	プロアシスト㈱
4	通信部会		次世代通信応用システム実用化	近鉄ケーブルネットワーク㈱、富士通㈱、KDDI㈱、船井電機㈱、㈱三技協、日本無線㈱、こまどりケーブル㈱、㈱タカゾノ
5	万博テーマ部会		万博会場実証テーマ提案	MBTリンク㈱
6	ビッグデータ活用部会		ビッグデータとAI連携で新ビジネス創出	凸版印刷㈱、
7	スマートコミュニティ部会		再生エネルギー活用による新システム創出、環境改善	関西電力㈱
8	健康創造都市・健康創造産業部会		病院、オフイス、在宅の環境改善	㈱健康都市ﾃﾞｻﾞｲﾝ研究所、㈱フィリップス・ジャパン、
9	MBT研究所産学連携部会		幼児から高齢者までの健康見守り実用化	㈱ライフビジネスウェザー、ヘルスグリッド㈱、ユニオンツール㈱、東洋紡㈱、丸紅情報システムズ㈱、大和リース㈱、大和ハウス工業㈱、日本無線㈱、KDDI㈱、近鉄ケーブルネットワーク㈱、MBTリンク㈱、富士通㈱、
10	産学金連携･ﾌﾘｰﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ部会		奈良医大と会員企業とのシーズ・ニーズマッチング	㈱三井住友銀行、三笠㈱、㈱村田製作所、モード・ユーニット工房㈱、岩崎工業㈱、ケアコム㈱、日新ネットワークス㈱

（３）MBT 事業運営活動（奈良医大と連携し、本法人の事業運営を行う活動を含む）

①奈良医大委託研究

MBT 活動の基礎となる種々研究、部会活動や個々の会員からの医学知識を必要とする相談対応への協力などを MBT 研究所に委託する。

②奈良医大との共同事業活動

奈良医大と本法人の双方に共通の利益をもたらす広告宣伝やイベントなどの諸活動、今井町を現場とした、医学を基礎とするまちづくり支援活動、などを実施する。

＜参考：2020 年度共同事業活動＞

2020/5　奈良医大医学部同窓会へ最近の MBT 活動紹介ニュースレター配布
2020/8　日本経済新聞にコロナ対策無料相談実施の広告
2020/8　サンケイ新聞にコロナ対策無料相談実施の広告
2020/8　東京メトロ丸の内線にコロナ対策無料相談実施の車内中づり広告
2020/11　奈良医大医学部同窓会へ 3 感染ルート遮断コロナ対策案内
2021/1　コロナ克服キャンペーン東大寺での Web 座談会 YouTube アップ
2021/2　コロナ克服キャンペーン奈良ホテルでの模擬立食パーティーYouTube アップ

③奈良医大発ベンチャー企業への出資

奈良医大の大学運営方針として、奈良医大の研究成果は論文に仕上げること及び知財出願のみならず、”アントレプレナーシップをもって社会に貢献する、奈良医大発ベンチャーによる研究成果事業化の勧め”が出された。

この運営方針は、奈良医大と連携して“医学を基礎とした産業創生による社会貢献“を謳うMBTコンソーシアム活動の狙いと符合するので、奈良医大発ベンチャー企業の起業計画にも参画し、その事業性を見極め、理事会への報告とともに一企業当たり30万円を上限として出資する。

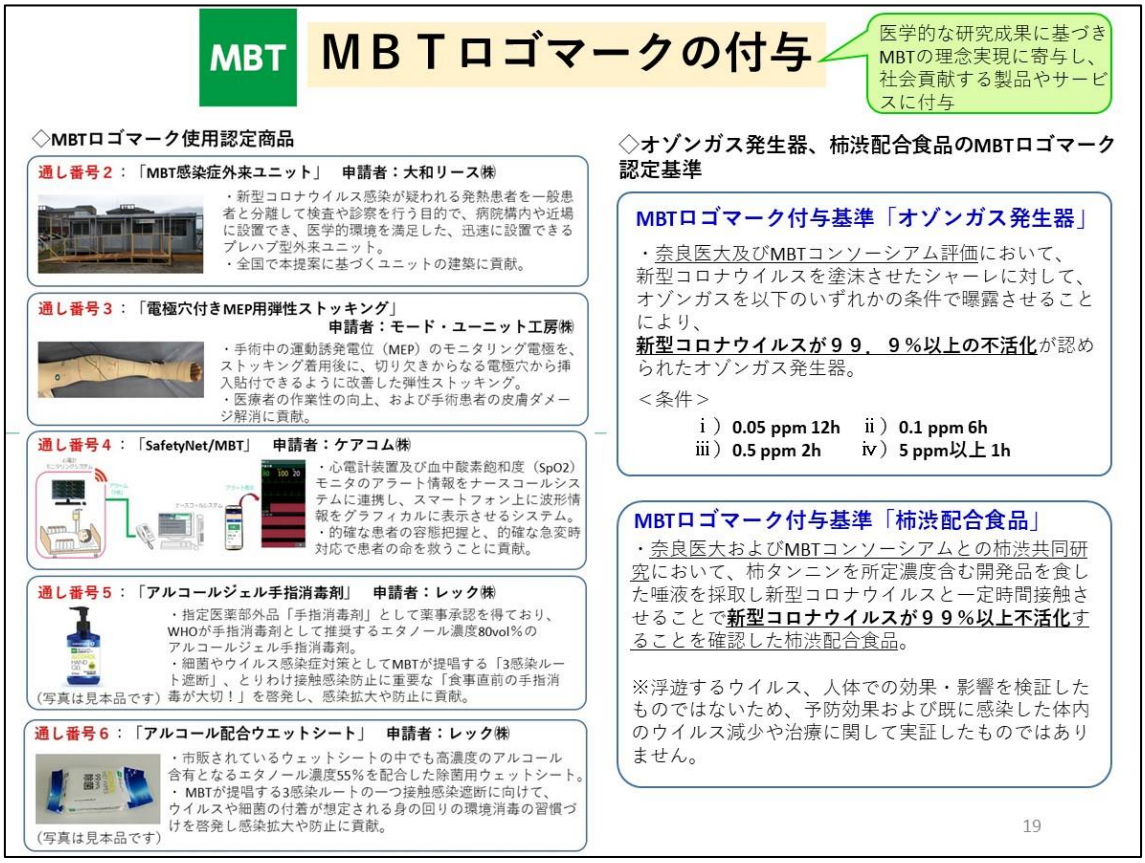
④MBTロゴマーク付与

MBTの活動理念を体し、医学的に正しいことが確認され、大きな社会貢献が期待される会員企業様の製品やサービスに対して、申請書に基づく審査委員会の審査を経て、MBTロゴマーク(右図)付与を承認する制度を継続実施する。

ロゴマーク使用実施契約において、使用実施料についても話題にあげ2者間協議を行う。

以上

<参考資料>



ＭＢＴロゴマーク付与
柿渋配合食品3社

2021年3月8日付

MBT

MBT ロゴマーク使用許諾書

カンロ株式会社 殿

＊該当商品

柿渋配合飴

貴社該当商品は医学の知識を基礎とした社会貢献商品と認定して、MBT ロゴマークを所定の条件のもとで使用することを許可します。

令和３年　３月　８日

一般社団法人 MBT コンソーシアム
理事長　　細井　裕司　㊞

MBT

MBT ロゴマーク使用許諾書

カバヤ食品株式会社 殿

＊該当商品

柿渋配合タブレット

貴社該当商品は医学の知識を基礎とした社会貢献商品と認定して、MBT ロゴマークを所定の条件のもとで使用することを許可します。

令和３年　３月　８日

一般社団法人 MBT コンソーシアム
理事長　　細井　裕司　㊞

MBT

MBT ロゴマーク使用許諾書

ユーハ味覚糖株式会社 殿

＊該当商品

柿渋配合飴

貴社該当商品は医学の知識を基礎とした社会貢献商品と認定して、MBT ロゴマークを所定の条件のもとで使用することを許可します。

令和３年　３月　８日

一般社団法人 MBT コンソーシアム
理事長　　細井　裕司　㊞

令和３年度(2021 年度)収支予算計画

単位：千円

収入			支出		
科目	明細	金額	科目	明細	金額
繰越金		1,000	広告宣伝活動費	ジャーナル(年2回) その他広報（中づり、新聞、YouTube）	4,600
会費収入	200口×5万円	10,000	イベント費	会議費（ZOOM契約、会場費他） 各種展示会参加費 部会・分科会活動費 オープンミーティング（Hybrid会議含む）	800
事業補助収入		3,000	事業運営費	奈良医大研究委託費 奈良医大施設借受費 通信費・郵送費 商標出願・登録費 ロゴマーク審査謝費 顧問謝費 事務局人件費 ベンチャー出資費（30万円×5社） 奈良医大共同実施事業予備費	7,730
雑収入	ロゴマーク使用料	130	次年度繰越		1,000
計		14,130	計		14,130

奈良医大と共同実施を予定